

○姿勢や認知の特性に応じた指導の工夫



①<教材名>ずこう『キャンドル作り』

〈ねらい〉果物の匂いやろうそくの溶ける音などを見たり聞いたりして感じることができる。

〈内容紹介〉実物の果物や野菜等を見て選ぶだけでなく、匂ったり、触ったりして自己選択する機会を設けた。ろうそくを入れたことに気付けるように、フライパンを用いて音を鳴るようにした。ろうそくが溶けたり、色が変わったりすることが分かるように、溶けている様子を撮影し、モニターに映して見やすくした。



②<教材名>たいいく『サーキット』

〈ねらい〉ウォーカー歩行と介助歩行を課題とする児童を対象として、

①ウォーカー歩行や介助歩行で自力移動能力を高めることができる。

②手足を動かしたり、歩いたりして楽しく体を動かすことができる。

〈内容紹介〉

○サーキット 3カ所のポイント

(1) ガラガラペットボトル

ペットボトルを意識して移動し、自発的な動きで蹴る、踏む。

(2) プッシュライト、鈴、バトン

自発的に目標物まで移動し、光る物、音のする物、友達に渡す物の中から選ぶ。

(3) ひらひらテープ

テープを目標に自発的に移動し、テープに触れる、くぐり抜けて歩く。

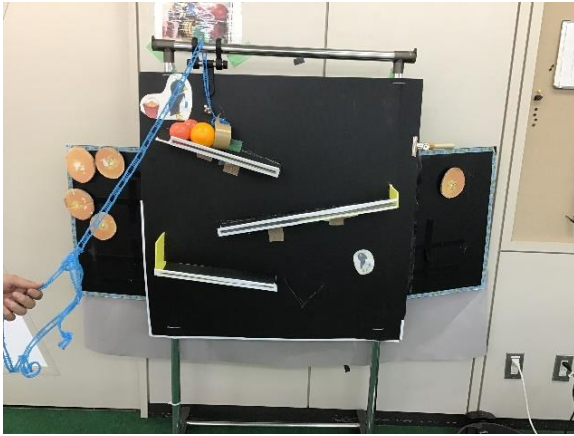
○上記の課題をサーキットの周回で取り組む。



③<教材名>こくご『バルバルさんの床屋セット』

〈ねらい〉お話の中に出てくる言葉や内容に関連する言葉を知る。役になりきり、言葉や身振り等でのやりとりを楽しむ。

〈内容紹介〉カツらの色や髪の長短、ドライヤーやはさみなどの言葉の通りに教材を選択する。また注文で伝えることができる。→色や長さの違いがわかりやすいように作成した。床屋の物品物の理解を深めるため、写真とともにオノマトペとともに伝えたり、実物を使用したりした。



④〈教材名〉こくご『みかん(ボール)転がし装置』

〈ねらい〉ひもを引っ張って、みかんを転がすことができる。転がる様子を見ることができる。

〈内容紹介〉

「いろんなバス」というお話の動画を学習した際の再現遊びに使用した。お話の中に出てくるみかんが、ひもを引っ張ると転がる仕組みになっている。ひもの長さや持ち手は児童の実態に応じて変化させた。



⑤〈教材名〉おんがく『鑑賞の曲を楽しもう』

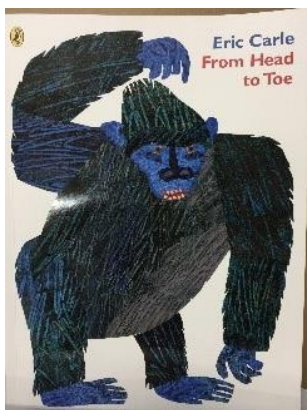
〈ねらい〉演奏に触れ、身体を動かしたり、声を出したりして鑑賞することができる。

〈内容紹介〉「おばけなんてないさ」

① 物を持つことができたり、物の動きを見たりすることができる児童たちが、鑑賞曲を自らの動きを付けて、より楽しめる課題とした。→大きめの団扇の両面に、おばけの顔や目玉を付けて、くるくると回して楽しめる教材を作成した。

② 鑑賞曲を聴きながら、お化けに模した青と紫色のオーガンジーの布が、曲に合わせて上下左右に振られることで、児童たちの自然な動きと期待感が持てる課題とした。

→2m四方の青と紫色のオーガンジー素材の布を用意した。



⑥〈教材名〉英語『絵本「From Head to Toe」』

〈ねらい〉英語の絵本に親しむ。

〈内容紹介〉絵本に登場してくる動物の動き(「Clap my hands」「Turn my head」など)の発音を聞いて動物の動きを模倣する。繰り返し出てくる「I can do it!」のフレーズで、腕を上げたり声に出したりして楽しむ。



⑦ <教材名> 社会『交通ルールを学ぼう!』

<ねらい> 交通ルールについて理解する。
 <内容紹介> 信号や横断歩道、踏切などを準備し、信号の色や遮断機を見て、進むか止まるかをカードで選べるようにする。バスや電車に教員に入り、教材を動かしながら体験して学習を深める。これらの教材は、段ボールやガムテープを使っている。



⑧ <教材名> 音楽『うどんでサンバ!』

<ねらい> 言葉に合わせて楽器を鳴らすことができる。簡単なリズムを繰り返すことができる。

<内容紹介>

Step①

「うどん」の「どん」の言葉に合わせて太鼓を叩く。「^{うどん}♪♪」

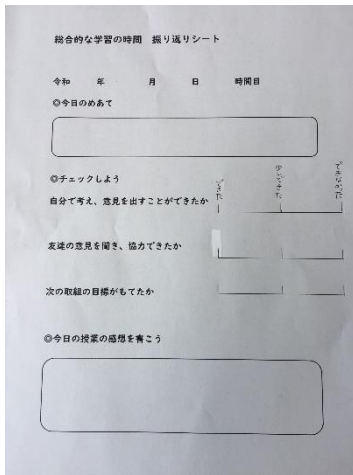
Step②

トッピングに「七味」と「天ぷら」を加える。
 「七味」は、シェーカーやマラカスなどを振る。

「天ぷら」は言葉に合わせて、「^{てんぷらてんぷら}♪♪♪♪」とリズムを刻む。(ギロ、クラベス、カバサなど)

Step③

好きな具(パート)を選び、それぞれのリズムを使ってアンサンブルをする。慣れてくると、どんどんトッピングを増やす。

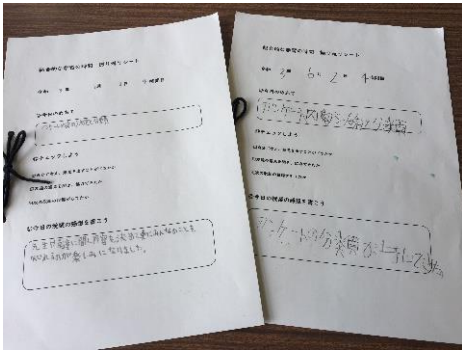


⑨ 〈教材名〉総合的な学習の時間『振り返りシート』

〈ねらい〉

- ・日常生活に目を向け、よりよい学校生活をするための具体的な支援を見いだす。
- ・友達と意見交換をしながら、課題解決する方法を考え、情報収集や整理ができる。
- ・自分の良さを生かしながら、共同的に取り組む。

〈内容紹介〉授業の最後に、自分の取組について振り返った。授業のめあてを明らかにし、項目毎にチェックし、自分の感想（上手くできたところや感じたことなど）を記入できるようにした。



⑩ 〈教材名〉ミニプロジェクターを使って遊ぼう

- ・ミニプロジェクターの活用

〈内容紹介〉

座位姿勢がとれない児童生徒に対し、仰臥位や側臥位でリラックスして映像を楽しむことができる。

小さなプロジェクターを使うことで、気軽に映像を映し出す場所を変えることができるので、そのときの児童生徒の様子によって映し出す場所を変えたり、人や物に映像を映し出して光遊びにしたりすることができる。

←動物「なきごえ」のアプリ iPadの画面をタッチすると大きな画面で鳴き声が聞こえる。

